

## 貸借対照表

(2026年2月28日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>261,820</b>	<b>流動負債</b>	<b>79,073</b>
現金及び預金	24,233	未払金	76,102
未収委託者報酬	64,331	前受収益	2,671
前払費用	4,426	未払法人税等	290
未収収益	952	その他	9
未収入金	6,650		
未収消費税等	10,371	<b>負債合計</b>	<b>79,073</b>
預け金	150,856	<b>(純資産の部)</b>	
<b>固定資産</b>	<b>2,200</b>	<b>株主資本</b>	<b>184,947</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>0</b>	資本金	10,000
工具、器具及び備品	0	資本剰余金	281,721
		その他の資本剰余金	281,721
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,200</b>	利益剰余金	△106,774
投資有価証券	2,200	その他利益剰余金	△106,774
		繰越利益剰余金	△106,774
		(うち当期純利益)	(△106,774)
		評価・換算差額等	0
		その他有価証券評価差額金	0
		<b>純資産合計</b>	<b>184,947</b>
<b>資産合計</b>	<b>264,021</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>264,021</b>

(注)記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

個別注記表**(重要な会計方針に係る事項に関する注記)**

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
  - その他有価証券
  - 市場価格のない株式等以外のもの
  - 時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
2. 固定資産の減価償却の方法
  - 有形固定資産
  - 工具、器具及び備品            定率法(耐用年数は4年)
3. 重要な収益及び費用の計上基準
  - 当社は、ファンドマネジメントカンパニーサービスから委託者報酬を稼得しております。
  - 委託者報酬は、当社が運用するファンドに係る信託報酬で、投資信託約款に基づき日々の純資産総額に対する一定割合として認識され、当該報酬は投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。当社は、当該収益認識方法により確定した報酬を信託の計算期間末ごとに年2回受取ります。

**(株主資本等変動計算書に関する注記)**

発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位：株)

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度期末
普通株式	100,000	200,000	—	300,000

(注) 普通株式の発行済株式数の増加 200,000 株は、第三者割当による新株発行の増加であります。

以上